

市報 きょうた

2~3

平成22年度
行政改革の主な取り組み

2011 September
9
平成23年

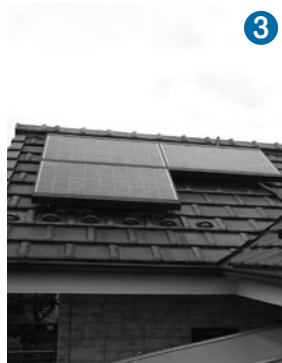
No.783



平成22年度

行政改革の

主な取り組み



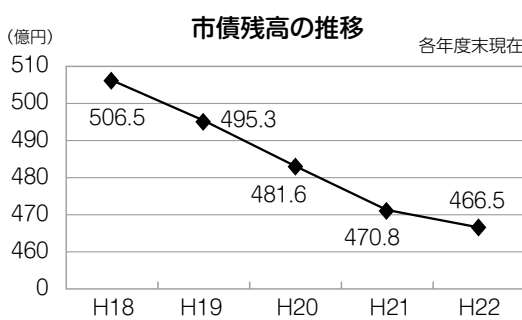
本市では、社会経済情勢の変化に対応できる簡素で効率的な行財政運営の確立と、さらなる市民サービスの充実に向けて、各種事務事業の見直しによる歳出の抑制や、新たな市民ニーズに対応した施策の展開などの行政改革に取り組んでいます。

ここでは、平成22年度に実施した主な取り組みと平成23年度の取り組みを紹介します。

行政 財政 運営

健全な財政運営の推進

○市債元金償還金に対し、新規借入れを抑制したことにより、市債残高約4億3千万円の削減を図りました。



○遊休市有地の公募による売り払いを実施し、自主財源の確保および維持管理費の削減を図りました。

売り払い面積：309.00㎡
金額：2千117万円

○不用道水路敷の売り払いにより自主財源の確保および維持管理費を軽減しました。

売り払い件数：10件
金額：1千156万円

○市長、副市長および教育長の給与を10%減額しました。また、職員の給料表の引き下げおよび期末・勤勉手当の支給月数の引き下げを実施し、総額約5千万円の削減を図りました。

○市役所での各種手続きや施設案内などの行政情報をまとめた行田市民利帳を製作し、全戸配布しました。これは、市の費用負担を伴わない官民協働事業として実施しました。



各種事務事業の見直し

○一般競争入札の推進・電子入札の完全実施などの公共調達改革を行うことにより、公正性、競争性を高め、コストの削減を図りました。



○新たな組織として、観光プロジェクト推進室を設置しました。忍城おもてなし甲冑隊の結成や関東Bリーグランプリの誘致など、観光のまち行田を全国に発信しています(写真①参照)。

○南大通線の開通に伴い、市内循環バスの新たな路線「南大通り線コース」の運行を開始しました。JR行田駅行き、工業団地行き各20便、計40便運行しています(写真②参照)。

○妊婦の方に掛かる経済的負担の軽減を図るため、妊婦健康診査、B群溶血性連鎖球菌検査、超音波検査の公費負担を拡大しました。

○70歳以上の方を対象に、肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の助成を開始しました。

○太陽光発電システム設置費用の補助を開始し、自然エネルギーの有効活用および地球環境への負荷の軽減を図りました(写真③参照)。

○ごみ質の変化により燃やせないごみの排出量が増えたため、燃やせないごみの収集回数を週一回から二回に変更しました。



市民との協働

開かれた市政の推進と市民参加の促進

○第5次総合振興計画の策定に際し、パブリック・コメントや審議会を開催しました。

○誰もが安心して暮らせる地域社会を目指し、2つの仕組みからなる「地域安心ふれあい事業」を推進しています。1つ目は、ふれあい見守り活動

であり、日ごろの支え合いや災害時での助け合いのため、地域公民館ごとに「ささえあいミーティング」を開催し、地域支援者によるネットワークを強化しました(写真④参照)。また、2つ目は、

いきいき・元気サポート制度であり、日常生活で支援が必要な方に対して、部屋の掃除、買い物支援などのサービスを提供しています(写真⑤参照)。

○魅力溢れる「元気な行田」の実現に向け、主体的に地域活動を実践する市民の方々の参加による、「行田市地域活性化推進委員会」を設置し、新たな地域活性化策の検討を始めました。また、地域の活性化や地域コミュニティの再生につながるような地域の自発的な取り組みを支援するため、地域活性化活動補助事業を実施しました。

○市民の視点での行財政改革推進を目的に設置した「行財政改革審議官」から、業務改善の方策や事務事業のあり方について、14項目の提言をいただきました。

○農家の方が作った野菜などを軽トラの荷台に積み、直接販売する「軽トラ朝市」を試行的に開催しました。今後は、毎月第3日曜日の開催を定着させ、さらに地産地消を促進します(写真⑥参照)。

○子供たちの知的好奇心を刺激し、学びの機会を提供する「子ども大学ぎょうだ」を埼玉県やものづくり大学、NPO法人子育てネット行田と連携して開校しました。

今後の取り組み

平成23年度以降も積極的に財政健全化に取り組みます

○市税の納付は、金融機関や郵便局、市役所に限られていましたが、コンビニでも納付できるようになりました。これにより、場所・時間を問わず納付できます。今後も市の財政の根幹を成す市税などのさらなる収納率向上を目指し、新たな取り組みを図ります。



コンビニ納税で収納率アップ

○持続可能な市財政の確立に向けて、各種補助金を含めた全事業の総点検により、不要または必要性の薄れた事業を洗い出し、歳出削減を図ります。

○適正な事業の推進と借り入れのバランスをとりながら、市債残高の削減を図ります。

○市内公共施設のあり方を検討する「行田市施設検討委員会」の提言を生かして、施設の有効活用を一層推進し、健全な財政基盤の確立を図ります。○建設事業では、新たな二次製品の活用を検討し、土木建設資材の再生材の使用などと合わせてさらなるコスト削減を図ります。

○遊休市有地や不用道水路敷の売り払いを行い、自主財源の確保および管理費の節減を図ります。

市では、今後も簡素で効率的な行財政運営の確立を目指していくとともに、新たな市民ニーズに対応したサービスの充実を図るため、市民の皆さんの声を十分に反映させ、積極的に行政改革を進めていきます。

▼問い合わせ 企画政策課改革推進担当(内線3009)

9月は敬老月間です

敬老祝金を贈呈します

9月15日現在で、市内に引き続き1年以上居住している満77歳、満88歳、満99歳を迎えた方へ、敬老の意を表し、長寿を祝福するため敬老祝金(行田商店共通商品券)を贈呈します。

敬老模範家庭・三夫婦世帯・金婚夫婦を表彰します

在宅高齢者の介護などで高齢者福祉に功績のあった家庭、三世代にわたる夫婦が健在で同居されている家庭をたたえ表彰を行います。また、結婚50年(昭和36年12月31日以前に結婚)を迎える(迎えた)夫婦に記念品と賀状を贈呈します。

- ▶ 表彰日時 9月17日(土)午前10時から
- ▶ 場 所 「みらい」文化ホール
- ※表彰者については、「市報ぎょうだ」に掲載予定です。



昨年の敬老祝賀式典受付の様子

各地区で敬老会が開催されます

各地区で開催される敬老会の日程は次のとおりです。

敬老会開催日程

地 区	期 日	場 所	地 区	期 日	場 所
忍	10月 2日(日)	商工センター	荒 木	9月19日(月)	荒木小学校体育館
行 田	9月 7日(水)	商工センター	須 加	9月18日(日)	総合福祉会館「やすらぎの里」
佐間①※1	9月18日(日)	婦 人 ホ ー ム	北 河 原	9月 4日(日)	北河原公民館
// ②※1	9月19日(月)	婦 人 ホ ー ム	埼 玉	※3	※3
// ③※1	9月25日(日)	佐 間 公 民 館	星 宮	9月18日(日)	老人福祉センター大塚永寿荘
持 田	9月19日(月)	持田公民館	太 井	9月18日(日)	太井公民館
星河①※2	10月 1日(土)	星河公民館	下 忍	9月27日(火)	湯本天然温泉 茂美の湯
// ②※2	10月 2日(日)	星河公民館	太 田	※3	※3
長 野	9月19日(月)	長野公民館	南 河 原	9月18日(日)	南河原小学校体育館

- ※1 佐間①(向友会)、佐間②(第一旭・第二旭)、佐間③(一佐間・二佐間・緑町・佐間神明・佐間三間・大町)
- ※2 星河①(第一斉条・斉条団地・二斎条・一和田・第二和田区・第一谷郷区・東台・柳坪・第二谷郷新田)、星河②(飯倉・栄町・春日・第二谷郷東第一・第二谷郷東第二・東栄・第三谷郷・谷郷小橋団地)
- ※3 埼玉地区および太田地区については、単位自治会ごとの開催になりますので、日時と会場については各自自治会から対象者へ連絡します。

▶ 問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉担当(内線278)

地域の皆さんのお役に立ちます

シルバー人材センター

生きがいや仲間を見つけませんか

行田市シルバー人材センターでは、会員を募集しています。

長年培った知識や技術を生かして地域に貢献したい、健康のために体を動かしたいなど、生きがいを見つけてみませんか。

▼対象 健康で働く意欲のある60歳以上の方

▼入会説明会 毎月第3木曜日午前10時から同センター(旭町13-24)で行っています。

仕事を依頼したい方は気軽に相談ください

【仕事例】刃物研ぎ、植木の剪定、ふすま・障子・網戸の張り替え、除草作業、簡単な大工仕事、塗装、毛筆筆耕、留守中のペットの世話、植木の散水作業、屋内外の掃除など

▼問い合わせ 同センター ☎5556-5221



～自宅でも手続きできます～ ご利用ください 便利な電子申請・届出サービス

電子申請・届出サービスって？

インターネットを利用し、自宅や職場のパソコンから24時間365日、申請や届け出をすることができるサービスです。

埼玉県と県内市町が共同でシステムを運用し、サービスを提供しているため、県で行っている「自動車税住所変更届」や、市で行っている「水道使用開始・中止届」などの手続きも電子申請・届出サービスのホームページから簡単に申請できます。

【ホームページ】 <https://denshi.pref.saitama.lg.jp/>

こんなに便利です

パソコンで一部の申請手続きを行うことができるので、直接窓口で手続きをする必要がありません。また、窓口での手続きが必要な場合でも、申請書をダウンロードすることができるので、事前に必要事項を記入しておけば、手続きに時間がかかりません。

※通信は暗号化されますのでセキュリティーも安心です。

※操作に困ったときはコールセンターがサポートします。

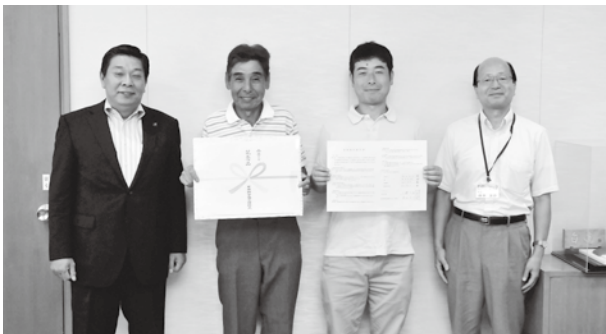
・コールセンター ☎0570-005353 または ☎092-711-5815 (月～金曜日の午前9時～午後5時) 【Eメール】 support@e-tetsuzuki99.com

▶問い合わせ 広報広聴課情報担当(内線322)

～家族一丸となって農業経営を～ 家族経営協定書調印式

家族で取り組む農業経営について、経営の方針や家族一人ひとりの役割、就業条件、就農環境を家族みんなで話し合いながら取り決めを行う家族経営協定の調印式が7月29日に市役所で開催され、工藤市長と埼玉県加須農林振興センター根本所長が協定の立会人となり調印を行いました。

今回は、坂田さん一家が新たに後継者との経営協定を締結しました。協定の締結によって、家族間のきずなを深めて盤石な農業経営が行われ、さらに安心・安全で環境に優しい農産物の提供が期待されます。



家族経営協定を締結した坂田さん親子

▶問い合わせ 農政課農政担当(内線387)

ご参加ください「市政懇談会」

市民の皆さんの声を聴き、市政について意見交換を行う「市政懇談会」に参加してみませんか。

▶日時 9月22日(木)午後7時～8時30分

▶場所 商工センター 403研修室

▶対象 行田地区在住の方

▶その他 申し込み不要のため、直接会場へお越しください。



中央公民館で行われた第1回市政懇談会

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

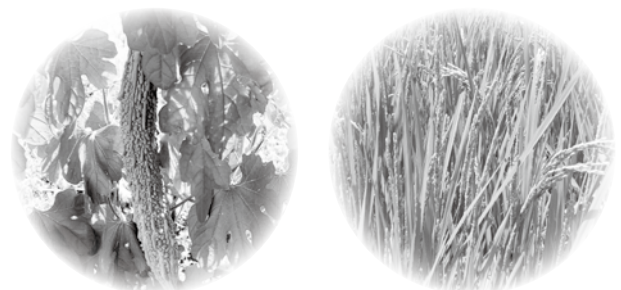
放射性物質の農産物および米の 影響調査について

埼玉県では、県内で生産されている農産物の放射性物質(放射性ヨウ素、放射性セシウム)の影響調査を実施(平成23年8月17日現在、30品目303検体)していますが、現在のところ、基準値を上回る濃度の放射性物質は検出されておりません。

今後も、出荷時期や産地を考慮して調査を行う予定であり、市では、その調査結果を「市報ぎょうだ」や市ホームページで公表します。

また、県では、行田市内で収穫の早い品種の米をサンプルとして採取し、放射性物質の影響調査を実施する予定ですので、こちらも調査結果が判明次第、「市報ぎょうだ」や市ホームページで公表します。

▶問い合わせ 農政課農政担当(内線386、387)



消防通信指令業務の 共同運用に関するQ&A

10月1日(土)から行田市と熊谷市で消防通信指令業務の共同運用を開始するに当たり、市民の皆さんから寄せられた質問に分かりやすくお答えします。

Q1 行田市に指令室がなくなることで、消防車や救急車の到着が遅れないのか
しい。

A1 共同指令台は、熊谷市消防本部にあります。その指令台は高機能な「発信地表示システム」を搭載しているため、固定電話やIP電話、携帯電話からの通報に対応し、通報場所を地図データとして特定することができま
す。さらに、その情報を各車両に積載したナビ画面付きの端末と共有している
ので、現在よりも速やかに現場へ到着することが可能になります。埼玉県警察本部でも同様のシステムを採用しており、県内の各警察署に対して、正確で迅速な情報の伝達を行っていますのでご安心ください。

Q2 指令室を熊谷市と共同運用すると、私たちの個人情報情報を外部に提供することになりますが、個人情報情報の管理は大丈夫ですか。

A2 共同指令センターでは、行田市と熊谷市それぞれの個人情報および災害

情報などを取り扱うため、より一層の配慮が必要となることから、徹底した入室管理を行い、両市の個人情報保護条例に基づいた個人情報の保護に努めます。

▼問い合わせ 消防本部総務課 ☎5500-2119

9月9日は「救急の日」 救急車の正しい利用に ご協力をお願いします

救急車の出動件数・搬送人員は年々増加していますが、搬送された方の約半数が、入院を必要とせず、軽症というのが現状です。この中には、「交通手段がない」「この病院に行けばいいのかわからない」など、救急車を利用する必要がなかった方もいる可能性があります。

緊急性の低い救急車の利用は、一刻を争う重症傷病者の救急搬送に支障を与えかねません。本場に必要ない時に、救急車を安心して利用するためには、救急車の正しい利用が必要となりますので、引き続きご協力とご理解をお願いします。

▼その他 市ホームページに、救急車を上手に使うための「救急車利用マニュアル」を公開しましたので、ご覧ください。

▼問い合わせ 消防署 ☎5500-2112
3

甲種防火管理新規講習

▼日時 10月20日(木)・21日(金)の2日間
午前9時～午後5時

▼場所 中央公民館第2学習室(「みらい」内)

▼内容 消防法で定められた防火管理者の資格を取るための講習

▼定員 50人

▼費用 4千円(教材費など)

▼申し込み 9月20日(火)～22日(木)に印鑑、費用、写真1枚(縦3cm×横2.5cmで3カ月以内に撮影したもの)を消防本部予防課へ持参

▼問い合わせ 同課 ☎5500-2112-1

秋の全国交通安全運動

9月21日(水)から30日(金)まで、秋の交通安全運動が実施されます。

この運動は、交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにも、道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

▼重点目標

○夕暮れ時と夜間の歩行者・自転車乗
用中の交通事故防止(特に反射材用品などの着用の推進および自転車前
照灯の点灯の徹底)

○すべての座席のシートベルトとチャ

イルドシートの正しい着用を徹底
○飲酒運転の根絶

歩行者、自転車の交通事故が増加しています。皆さんも交通ルールを守り、交通事故防止にご協力ください。



長野中学校で行われた交通安全教室の様子

▼問い合わせ 防災安全課交通担当(内
線2884)

防犯のまちづくり

暴力追放市民大会

▼日時 9月22日(木)午後1時30分開会

▼場所 「みらい」文化ホール

▼内容 地域安全功労者・団体の表彰、
防犯活動事例発表、防犯寄席(立川談
幸さん)

▼入場料 無料

▼問い合わせ 防災安全課防犯対策担当
(内線2883) または行田市防犯協会 ☎
5533-3531

あなたとあなたの大切な家族を地震から守るために

地震は、台風や豪雨などと違い予測不能でいつ発生するか分かりません。また、災害に直面しても消防機関などの救援隊がすぐに来るとは限りません。

普段から家族や地域の皆さんと話し合い、地震に備えるとともに、慌てることなく冷静に状況を判断し、的確に行動しましょう。

日ごろからの備えが重要です

地震発生時には、家具類の転倒や落下によって負傷する場合があります。家具を金具などで固定したり、配置を工夫したりして、普段から地震の被害に遭わないよう心掛けましょう。

自分の身は自分で守りましょう

自分の身を守るため次のことを心掛け、揺れが収まったら、周りの状況を確認し、落ち着いて行動しましょう。

- ・机やテーブルなどの下に隠れる。
- ・戸を開けて出口を確保する。
- ・慌てて外に飛び出さない。



みんなでまちを守りましょう

建物の倒壊などの被害が広範囲に及ぶ場合、地域の皆さんが協力して初期消火、被災者の救出を行うことで、被害を少なくすることができます。阪神淡路大震災では、約8割の方が近所の方々に救出されたという報告があります。

地震ハザードマップを活用しましょう

市では、「深谷断層による地震」の想定被害を基にした地震ハザードマップを作成し、各家庭に配布しています。いざという時のための避難経路や避難所などの確認にご活用ください。

※地震ハザードマップは市ホームページ（防災情報）でも確認できます。

▶問い合わせ 防災安全課防災担当（内線282）

東日本大震災で被害を受けた屋根瓦の受け入れ日の変更

7月から毎週金曜日に屋根瓦の受け入れを行っています。9月23日(金)は祝日のため、前日の9月22日(木)に変更します。ご注意ください。

▶問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530

放射線量の測定を行っています

市内における放射線量の状況を把握、監視するために放射線量の測定を定期的に行っています。測定値については、「市報まよだ」や市ホームページ、地域公民館にて公表しています（土・日曜日、祝日を除く）。

放射線測定値（参考値）

【測定箇所】 消防署本署地内 【測定高】 1m

測定日	測定時間	天候	測定値 (マイクロバレル)
8月22日(月)	午前9時	雨	0.11
	午後3時	曇り	0.12

▶問い合わせ 防災安全課防災担当（内線282）

「防犯寺子屋」を開設します

行田警察署と行田市防犯協会では、犯罪を起こさせない市を目指し「防犯あるところに犯罪なし」をスローガンに、「防犯寺子屋」を開設します。寺子屋で防犯を勉強しませんか。

回	日 時	内 容
1	10月15日(土) 午前10時～11時20分	・開所式 ・日常生活に身近な犯罪について
2	11月19日(土) 午前10時～11時20分	・振り込め詐欺の実態と被害防止対策について
3	12月17日(土) 午前10時～11時20分	・街頭犯罪の実態と被害防止対策について
4	平成24年1月14日(土) 午前10時～11時20分	・少年非行の現状と健全育成について
5	平成24年2月18日(土) 午前10時～11時20分	・空き巣など侵入窃盗の現状と被害防止対策について
6	平成24年3月17日(土) 午前10時～11時50分	・声掛け・痴漢などの実態と被害防止対策について ・修了式

▶場 所 行田警察署1階訓示室

▶対 象 市内在住の方 ※過去に受講した方を除く

▶定 員 30人（先着順）

▶主 催 行田警察署、行田市防犯協会

▶参 加 費 無料

▶そ の 他 修了者には修了証書と記念品を授与

▶申し込み・問い合わせ 9月30日(金)までに直接または電話で行田警察署生活安全課防犯担当 ☎553-0110



日本全国、休日・夜間、時間を問わずに納付することができるコンビニ納税。ぜひご利用ください。

▶納められる税金の種類

- ・市県民税
- ・固定資産税、都市計画税
- ・軽自動車税
- ・国民健康保険税

※手数料は市が負担します。

▶コンビニで納付できない納付書

- ・バーコードのない納付書や、納期限を過ぎた納付書、傷・汚れなどによりバーコードを読み取れない納付書
- ・各期別(1枚当たり)の納付額が30万円を超える納付書
- ・金額を訂正したものや、金額を書き加えた納付書

※この場合は、金融機関などをご利用ください。

コンビニ納税のほかに、便利な口座振替もありますのでご利用ください。また、やむを得ない事情で納税することが困難な方は、早めに納税相談へお越しください。

▶問い合わせ 税務課収納担当 (内線236・237)

緊急雇用対策(緊急雇用創出基金事業)により
臨時職員を募集します

業務内容	エクセルおよびワードでの入力作業など
募集人数	2人
雇用期間	10月3日(月)～平成24年3月31日(土)
勤務時間	午前8時30分～午後5時 週5日勤務(月～金曜日)
賃金	時給830円
その他	社会保険および雇用保険に加入

- ▶応募要件 民間企業(営利企業)の業績不振で任期満了前に解雇された、または任期満了により雇い止めとなったなどで、現在求職活動をしている方
- ▶応募方法 9月16日(金)までに履歴書(市販のもの)と離職証明書(発行されている場合)を税務課へ提出してください。
- ▶面接日 9月22日(木)
- ▶採用決定 面接のうえ採否を決定します。
- ▶問い合わせ 同課収納担当(内線237)

冷蔵倉庫用家屋の固定資産
評価基準が変更されます

固定資産評価基準の改正により、平成24年度課税分から非木造の冷蔵倉庫の経年減点補正率に変更されます。これにより、次の要件を満たす冷蔵倉庫は、税額が安くなる可能性があります。つきましては、事前に実地調査が必要となるため、対象と思われる物件を所有している方は税務課資産税担当までご連絡ください。

- ▼対象 次の要件をすべて満たす物件
 - ・非木造(鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、コンクリートブロック造、鉄骨造、軽量鉄骨造など木造以外の建物)の冷蔵倉庫であること。
 - ・保管温度が常に10度以下に保たれる倉庫であること。
 - ・建物自体が冷蔵倉庫であること(事務所などが同一建物内にある場合、床面積の50%以上が冷蔵倉庫であること)。
- ▼注意
 - ・一定年数を過ぎた物件は税額が変わらない場合もあります。
 - ・常温倉庫内にプレハブ式冷蔵庫や業務用冷蔵庫などを設置している場合は対象となりません。
- ▼問い合わせ 同課資産税担当(内線234)

「NPO・はじめての1歩」
法人設立基礎講習会

NPO法人の設立を考えている方だけでなく、これからNPO活動を始めたいと思っている方や関心のある方が気軽に参加できる講習会を開催します。

- ▼日時 10月4日(火)午後1時30分～3時30分
- ▼場所 鷺宮西コミュニティセンターホール(久喜市中妻785)
- ▼参加費 無料
- ▼その他 設立に係る個別相談もあります。
- ▼申し込み・問い合わせ 9月30日(金)までに電話で利根地域振興センター県民生活担当 ☎555-1110

行田市計画公園(水城公園、総合公園)の
区域変更に関する原案の閲覧および説明
公聴会を開催します

- ▼日時 9月15日(木)～28日(火)午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く)
- ▼場所 まちづくり推進課(行田地方庁舎 三階)
- ▼説明公聴会
 - ▼日時 10月3日(月)午後3時～4時30分
 - ▼場所 市役所305会議室
 - ▼内容 行田市計画公園(水城公園、総合公園)の区域変更について
 - ▼対象 市内に住所を有する方または法人
 - ▼問い合わせ 同課公園担当 ☎5550-1550

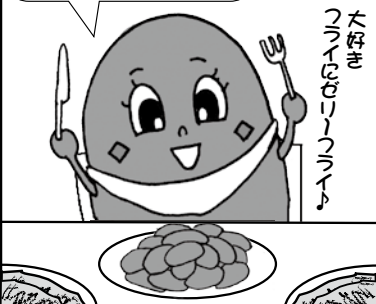


調味料はつけすぎないようにしましょう。

食えられる量だけ作って、残さないようにしましょう!

食事では

大好き
フナシヨロニフンナイ



きれいな川と暮らしたい!

毎日の生活を少し工夫するだけで、私たちのふるさとを流れる川の水質を守ることにつながります。できることから始めてみましょう!



細かいごみを流さないように、洗濯機にはくすり取りネットを付けましょう。

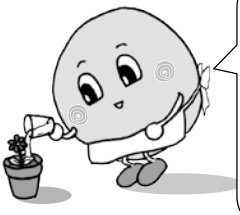
洗濯では



洗剤は自然にやさしいものを必要な量だけ使いましょう。

排水口には網目の細かいネットなどをつけましょう。

お米のとぎ汁は捨てないで植木にまこうね。



食用油が余った場合は、新聞紙などに染み込ませてごみとして捨てましょう。



食器の汚れはふき取ってから洗おうね。

台所では

※食器用洗剤は必要な量だけ使いましょう。



ごみの流れ

知っ得!

▶問い合わせ
環境課
環境政策担当
☎556-9530

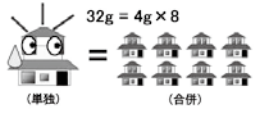
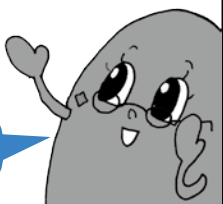
「単独処理浄化槽」から「合併処理浄化槽」への転換

「単独処理浄化槽」はトイレの排水だけを処理し、台所や洗濯などの生活雑排水は処理していないため、「合併処理浄化槽」の8倍のBOD（水質の汚濁を表す指数）を排出しています。このため、「単独処理浄化槽」から「合併処理浄化槽」への転換を行うことで、川の水質はかなり向上します。

32g = 4g × 8

単独処理のお宅1件で合併処理のお宅8件分の排出量


市では、この転換について補助金を交付しているよ。詳しくは市ホームページを見てね。

法定検査を受検しましょう。

7条検査・・・設置された浄化槽が機能しているかを確認します。
(浄化槽を使い始めてから3カ月を経過した日から5カ月の間に実施)

11条検査・・・保守点検や清掃が適正に行われていて、浄化槽が機能しているかを確認します。
(毎年1回実施)



浄化槽を使用している場合

定期的な保守点検と清掃を行いましょ。

▼問い合わせ
環境課
環境政策担当
☎556-9530
FAX 556-1111

- ◎ゆずってください
- ▽自転車（大人・折りたたみ・小型）▽テレビ（地デジ・液晶）▽カメラ（デジタル一眼レフ・デジタル）▽芝刈り機
 - ▽こたつセット
 - ▽家庭用耕運機
 - ▽車いす
 - ▽マイクローダー
 - ▽ホームベーカリー
 - ▽扇風機
 - ▽クローラーボックス
 - ▽ビーチパラソル
 - ▽電気グリル鍋
 - ▽ベビーベッド
 - ▽DVDレコーダー
 - ▽スリング
 - ▽ベビーカー（AB型）
 - ▽ベビーゲート
 - ▽食卓いす（乳幼児用）
 - ▽電気掃除機
 - ▽蚊帳
 - ▽家庭用製めん機
 - ▽ビデオカメラ（デジタル）
 - ▽首もみマッサージ器
 - ▽洗張り板
 - ▽エアコン
 - ▽コーヒーマーカー
 - ▽石油ファンヒーター
 - ▽電子レンジ
 - ▽テレビボード
 - ▽パソコン（DVD用）
 - ▽プリンター

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。品物は無料で、登録期間は3カ月です。なお、規格や大きさが異なる場合があります。

◎さしあげます

- ▽本棚(小)
- ▽テーブル(低)
- ▽ソファベッド
- ▽電子オルガン
- ▽和たんす
- ▽鏡台(洋)
- ▽ガスコンロ(都市ガス)
- ▽いす(4脚組み)
- ▽ポータブルトイレ
- ▽駐車ステップ
- ▽食卓テーブル(いす4脚付き)
- ▽電気冷蔵庫
- ▽座いす

不用品情報

市民セミナー 受講生募集

回	テーマ	日時	内容	講師	定員	受講料
1	♪軽音楽とクラシックコンサート♪	10月26日(水) 午後1時30分～3時	ピアノやチェロなどの生演奏を聴きます	佐々木大輔さん ほか	50人 (先着順)	無料
2	郷土を知ろう! 《行田の歴史》	11月2日(水) 午後1時30分～3時	行田市の歴史を分かりやすく学びます	郷土博物館 学芸員		
3	～ ^{ひざ} 膝の痛みの解消法と 腰痛・肩こり体操～	11月9日(水) 午後1時30分～3時	腰痛・肩こり体操など、体を動かします	理学療法士		
4	【放射線と放射能】	11月16日(水) 午後1時30分～3時	放射線の人体への影響などを学びます	放射線技師		
5	～ストレッチ体操～	11月25日(金) 午後1時30分～3時	ストレッチ体操により健康増進を図ります	山崎尚子さん		
6	防災に強いまちづくり	11月30日(水) 午後1時30分～3時	わが家でできる防災対策や自主防災の組織づくりなどを学びます	防災安全課職員		

実用講座 受講生募集

回	講座名	日時	内容	講師	定員	受講料
1	～親子体操～	10月5日・19日、11月2日・ 16日の各水曜日(全4回) 午前10時～11時30分	親子で楽しみながら体操し、コミュニケーショ ^ン を深めましょう	西鷹直美さん	15組 (先着順)	無料
2	～ストレッチ 体操～	10月12日～11月16日(11月2 日を除く)の毎週水曜日(全5回) 午後1時30分～3時	体と呼吸を上手に使い、柔軟性を高め、体の健康を促進させましょう	石川早苗さん	20人 (先着順)	
3	デジカメで ビデオ映像を 作りましょう	10月27日、11月10日・17日・ 24日、12月8日の各木曜日(全5 回) 午後1時30分～3時30分	デジタルカメラでも動画が映せませ ^ず デジカメの撮影方法やパソコンでの 編集方法を学びましょう	西野純一郎さん	20人 (先着順)	
4	《クレイクラフト》	11月1日・15日・29日の各火曜 日(全3回) 午前9時30分～11時30分	特殊な粘土を使い、すてきなオリジナ ^ル 作品を作りましょう	田中美恵子さん	15人 (先着順)	1,500円 (教材費)

※第1回の対象は幼児と保護者のみ ※申し込み用紙の配布は1講座につき1人1枚

「市民セミナー」「実用講座」ともに

▶場所 中央公民館(「みらい」内)

▶申し込み 9月21日(水)午前8時30分から同館(定員に満たなかった場合に限り、午前10時から電話でも受け付けます)
※代理受け付け可

▶問い合わせ 同館 ☎556-2649



- 男の料理教室**
～簡単レシピで本格的な味を～
- ▼日時 10月1日(土)午前10時30分～午後1時30分
 - ▼場所 V・V・Aぎょうだ調理室
 - ▼内容 「おうちで素敵に!おもてなしイタリアンコース」をテーマに、豚肉の肉巻き、きのこパブリカのヨーグルトマリネ、紅茶のティラミスを作ります。
 - ▼対象 市内在住、在勤の男性の方
 - ▼定員 25人(先着順)
 - ▼参加費 500円
 - ▼持ち物 三角巾、エプロン、上履き
 - ▼講師 森永乳業キッチンスタッフ
 - ▼申し込み・問い合わせ 9月1日(木)～23日(金)に直接または電話でV・V・Aぎょうだ ☎556-9301
- ※保育(2歳以上の未就学児)の申し込みは9月9日(金)まで

図書館だより

市立図書館 開館時間
 佐間3-24-7 午前9時30分～午後7時
 (「みらい」内) **休館日**
 TEL 556-4227 9月1日(木)・5日(月)・8日(木)・9日(金)・10日(土)・11日(日)・12日(月)
 FAX 555-3770 20日(火)・26日(月)・30日(金)、10月3日(月)・11日(火)
 ※休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください

新着図書

- ・希望 僕が被災地で考えたこと (乙武洋匡)
- ・化合 (今野敏)
- ・ジュージュー (よしもとばなな)
- ・救命救急フライトドクター 攻めの医療で命を救え！ (岩貞るみこ)
- ・オトタケ先生の3つの授業(乙武洋匡/作、下平けいすけ/絵)

おはなし会

▶日 時 9月21日(水)午前10時30分～11時
 ▶内 容 絵本、パネルシアターなど
 ▶対 象 2、3歳児と保護者

▶日 時 9月24日(土)午前11時
 ▶内 容 絵本や手遊びなど
 ▶対 象 幼児
 ▶主 催 おはなしタンバリン

▶日 時 10月1日(土)午後2時
 ▶内 容 絵本など
 ▶対 象 幼児・小学生
 ▶主 催 おはなしの会

▶日 時 10月8日(土)午後2時
 ▶内 容 絵本など
 ▶対 象 幼児・小学生
 ▶主 催 おはなしポケット

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

読み語りの会

▶日 時 10月14日(金)午後2時
 ▶場 所 図書館ミーティングルーム
 ▶内 容 絵本や紙芝居など
 ▶主 催 おしゃべりインコの会

定例子ども映画会

▶日 時 9月17日(土)午後2時
 ▶題 名 おおかみと7ひきの子やぎ ほか(計46分)
 ▶定 員 80人(先着順)
 ▶入 場 料 無料

▶日 時 10月15日(土)午後2時
 ▶題 名 ウィリアム・テル ほか(計60分)

▶定 員 80人(先着順)
 ▶入 場 料 無料

※場所は、いずれも映像ホール

ブックスタート

4カ月児健診に合わせ保健センターで絵本を配布します。
 ▶日 時 9月20日(火)、10月12日(水)いずれも午後1時受付開始
 ▶持 ち 物 母子健康手帳

移動図書館巡回日程

泉小	埼玉小	太田西小	太田東小	荒木小	南河原小	桜ヶ丘小	北河原小	須加小	北小	星宮小	
9月15日(木)	10月13日(木)	9月16日(金)	10月7日(金)	9月21日(水)	9月27日(火)	9月28日(水)	9月30日(金)	10月4日(火)	10月6日(木)	10月12日(水)	10月14日(金)

※変更となる場合があります

親子で楽しむ絵本子育て講座

▶日 時 9月16日(金)、27日(火) いずれも午前10時30分～11時45分
 ▶場 所 中央公民館レクリエーション室
 ▶内 容 ・絵本の読み聞かせとわらべ歌を親子一緒に体験
 ・絵本の選び方や与え方について学ぶ
 ・子育てについて語り合う
 ▶対 象 市内在住の乳幼児と保護者
 ▶定 員 20組
 ▶講 師 島田ユミ子さん、小出厚子さん、平井直美さん(埼玉県家庭教育アドバイザー)
 ▶参 加 費 無料
 ▶そ の 他 連続参加はもちろん、好きな日だけでも参加できます。事前に図書館へ申し込みください。

ご活用ください「福島民報」「福島民友」

「福島民報」および「福島民友」は7月1日分より、福島県災害対策本部から送付されてきた寄贈紙です(新聞コーナーにあります)。東日本大震災によって被災地から避難されている方や被災地に思いを寄せている方は、この機会にご活用ください。
 ※週3回の送付になりますので、当日分がないことがあります。

第37回行田市菊花展の出品作品を募集します

▼応募期日 10月7日(金)午後5時まで
 ▼展示期間 10月29日(土)～11月6日(日)
 ▼展示場所 郷土博物館
 ▼主催 行田市菊
 ▼花連絡協議会
 ▼申し込み・問い合わせ 商工観
 ▼光課観光担当
 (内線3002)



初級水泳教室

▼日時 10月2日～11月6日の毎週日曜日午後3時～4時(全6回)
 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」機能回復訓練プール
 ▼内容 水慣れ、顔つけ、浮き方から始めます。
 ▼対象 市内在住の60歳以上の方(医師などから運動を禁止されている方を除く)
 ▼定員 10人(先着順)
 ▼参加費 無料
 ▼持ち物 水着、水泳帽、ゴーグル、タオル
 ▼申し込み・問い合わせ 9月13日(火)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

幼稚園就園奨励費を支給します

市では、幼稚園教育の一層の普及・充実と保護者の負担を軽減するため、市内外の幼稚園にお子さんが通園している家庭に、市民税所得割課税額に応じて保育料の一部を補助しています。

- ▶ **申請方法** 幼稚園を通じて、申請してください。市内の幼稚園には調書を配布しています。市外の幼稚園へ通園している園児のいる家庭で、申請をしていない方はご連絡ください。
- ▶ **問い合わせ** 教育総務課財務施設担当 ☎556-8311

オータムジャンボ宝くじ発売

オータムジャンボ宝くじの賞金は、1等・前後賞合わせて2億5,000万円です。

この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

- 1等………1億5,000万円×13本
前後賞………各5,000万円
- 2等………1,000万円×130本
- 3等………100万円×1,300本
- ▶ **発売期間** 9月26日(月)～10月14日(金)
- ▶ **発売場所** 全国の宝くじ売場(通信販売で買うこともできます)
- ▶ **抽選日** 10月21日(金)
- ▶ **問い合わせ** 財埼玉県市町村振興協会 ☎048-822-5004

浮き城先生を募集します(第2次)

市では、少人数学級実施のため、子どもが好きで教えるのが大好きな先生を募集します。

- ▶ **募集人数** 市内の小・中学校に常勤する教諭…若干名
- ▶ **募集要件** 小学校および中学校(詳細は募集要項を参照)の教員免許状をお持ちの方(平成24年3月31日までに当該免許を取得見込みの方も可)で、昭和51年4月2日以降に生まれた方。
- ▶ **募集要項** 市ホームページからダウンロードしてください(9月30日(金)から可能)。また、学校教育課(産業文化会館3階)および人事課(市役所2階)でも配布します。郵送希望の場合は120円切手を張り、郵便番号とあて先を明記した返信用の角型2号封筒を同封のうえ、学校教育課(〒361-0052 行田市本丸2-20)までお送りください。
- ▶ **願書締切** 【窓口受付】 10月11日(火)午後5時まで
【郵送受付】 10月7日(金) 消印有効
- ▶ **採用試験** 【1次試験】 10月22日(土)
【2次試験】 12月10日(土)
- ▶ **任用期間** 平成24年度の1年間(再任用制度あり)
- ▶ **待遇** 当市規定により、埼玉県費負担教職員と同程度の給与を支給します。また、福利厚生は公立学校共済組合埼玉支部、(財)埼玉県教職員互助会に加入します。
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 学校教育課学校教育改革担当 ☎556-8316



お求めください 市史編さん刊行図書

行田市史編さん事業の刊行図書を有償頒布しています。ぜひご購入ください。

行田市史資料編民俗資料集2 平成23年刊行

平成19年に刊行された「民俗資料集1」に引き続き、市内の社会生活や衣食住、年中行事、信仰・芸能、産業などの民俗調査の成果をまとめています。

- ▶ **頒 価** 1,500円
- ▶ **頒布場所** 文化財保護課、郷土博物館、市政情報コーナー



民俗資料集2

現在頒布している市史編さん刊行物

書 名	内 容	刊行年	頒 価
行田市史続巻	昭和20年8月から平成13年までの市の歴史を詳述	平成15年	3,000円
行田市史資料編近世1	天正18年の徳川家康の関東入国から阿部家の忍藩主時代までの資料を掲載	平成22年	3,000円
行田市史資料編近代1	戊辰戦争から明治末年までの資料を掲載	平成18年	3,000円
行田市史資料編近代2	大正初年から太平洋戦争終結までの資料を掲載	平成21年	3,000円
行田市史資料編民俗資料集1	市内の民俗調査の成果を詳述	平成19年	1,500円

- ▶ **問い合わせ** 同課市史編さん担当 ☎553-3581



開催まであと **9日** (9月1日時点)

平成23年
9月10日(土)
11日(日)開催!
~おもてなしの心と
元気な笑顔でお迎えます~

もう一度おさらい 大会を120%楽しむために

グルメの購入にはイベントチケットが必要です

イベントチケットは、大会当日の午前9時から各チケット売り場で販売されます。現金でグルメの購入はできませんのでご注意ください。

【イベントチケット売り場】

- ・産業文化会館前
 - ・忍・行田公民館前
- ※売り切れ次第終了となります。
※イベントチケットは100円の金券10枚つづりで、1シート1,000円として販売します。
※会場内の飲み物やお土産、「行田おもてなし物産フェア」会場でも利用できます。

オリジナルシャツを着たボランティアスタッフがお迎えます

胸元に行田市のシルエットと「MY♡GYODA」の文字が描かれた、赤青2種類のボランティアスタッフ専用Tシャツを作成しました。会場で分からないことがありましたら、Tシャツを着たスタッフに声をお掛けください。



暑さ対策をお願いします

当日は気温が上昇し、熱中症を引き起こす可能性があります。帽子をかぶったり、日傘を差したりするなど、直射日光を避け、こまめに水分補給をして暑さ対策をしましょう。

駐輪場はこちらです

- ・ホザナ幼稚園駐車場(本丸11-20)
- ・清善寺駐車場(忍2-8-18)
- ・中古車販売店チューブ脇空き地(佐間1-11-14)



シャトルバスのご案内

関東B-1グランプリin行田開催当日は、JR行田駅から持田(南)交差点北側パチンコ店ライブガーデン(持田1297-1)までシャトルバスを運行します。ぜひ、ご利用ください。

▶問い合わせ

関東B-1グランプリin行田実行委員会事務局
(観光プロジェクト推進室内) ☎556-7130

いよいよです!

今回の「関東B-1グランプリin行田」は、(社)愛Bリーグ、愛Bリーグ関東支部、関東B-1グランプリin行田実行委員会の主催で行われます。そして、出展するのは、愛Bリーグに所属する7つの招待団体と愛Bリーグ関東支部の10団体です。このことから、いわゆる普通のグルメイベントと違い、おのおのの団体は主催者という立場で出展します。

関東B-1グランプリin行田実行委員会も、大会会長は工藤行田市長、大会副会長は小川商工会議所会頭、小池商店連合会会長、野中自治会連合会会長であり、実行委員には、市内の諸団体からたくさんの方にご参集をいただき、オール行田で準備を進めてまいりました。各部会では、延べ30回以上の会議を重ね、そういった皆さんのアイデアを結集して、開催の運びとなります。

2日間で15万人というほぼ行田市の人口の倍に匹敵するお客様をお迎えして、「まちおこし」のにぎわい創出の模擬体験をしていただく場でもあります。交通渋滞や人気グルメへの長い行列も予想されます。そして、それらの対応に当たるのは、多くの場合ボランティアで参加していただく市民の皆さんです。もちろんご来場いただく皆さんには、各地のB級ご当地グルメを楽しんでいただきたいのですが、ボランティアの方には、ぜひ、「ご苦労様!」と声を掛けていただきたいですし、市外からのお客様には、「どちらからお越しですか?」と会話のきっかけを作って、行田を紹介してください。

市内には「関東初陣」のポスターも張られ、のぼりも出来上がりました。「『美味い!』で皆、笑顔なり』のキャッチフレーズどおり、皆さんの笑顔にお会いできることを確信しています。

行田ゼリーフライ研究会では、今回の「関東B-1グランプリin行田」で販売するゼリーフライを、行田フライ・ゼリーフライ友の会会員の事業者さんに作っていただき出展します。ご支援、ご協力に感謝申し上げます。

(行田ゼリーフライ研究会会長 松井秀二郎)

9月10日(土)・11日(日)は

運行コースと時刻表が

変更になります

北東循環コースは、「進修館臨時停留所」～「荒木公民館前臨時停留所」の間を折り返し運行します。

南大通り線コースは、通常運行します。
ただし、道路混雑の状況により、運休する便もあります。

観光拠点循環コースは、「JR行田駅前」～「古代蓮の里」の間を折り返し運行します。

東循環コースは、「教育文化センター」～「太田公民館」の間を折り返し運行します。

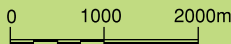
また、国道125号は渋滞が予想されるため、点線のように迂回路を運行します。



行田市内循環バス

- 観光拠点循環
- 東循環
- 北東循環
- 北西循環
- 南大通り線
- 西循環

北西循環コースは、「老人福祉センター」～「星宮地区JA臨時停留所」の間を折り返し運行します。



西循環コースは、郷土博物館第1駐車場をターミナルとし、「JR行田駅」まで循環運行します。

- ・左回り～「JR行田駅前」から「郷土博物館臨時ターミナル」までは直通運行します。
- ・右回り～「郷土博物館臨時ターミナル」から「JR行田駅前」までは直通運行します。

地図上で色が薄くなっている路線については、9月10日(土)・11日(日)の2日間は運行しません。

※全路線とも道路状況により遅れが出る可能性がありますので、ご注意ください。

▶問い合わせ 生活課市民生活担当(内線252)または観光プロジェクト推進室(内線375・378・343)



ご利用ください
市内循環バス 北東循環バス
「荒木天満宮前」停留所

荒木地区内棒川橋架け替え工事に伴い、一時休止していた市内循環バス北東循環コース「荒木天満宮前」停留所は、8月1日から利用できるようになりました。どうぞ、ご利用ください。



▼問い合わせ 生活課市民生活担当（内線252）

入院時の医療費と食事代の窓口負担額が減額されます

国民健康保険被保険者証をお持ちの方へ

国民健康保険に加入している70歳未満の方が入院する際、事前に申請すると「国民健康保険限度額適用認定証」が交付され、入院時の1カ月の医療費の負担が自己負担限度額までとなります。また、市民税非課税世帯（世帯主とその世帯の国民健康保険被保険者全員が非課税）の場合には、入院時の食事代が軽減される「限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付されます。

※ただし、国民健康保険税の滞納がある世帯の被保険者には、これらの認定証の交付はできませんので、ご注意ください。

▼申請に必要なもの

国民健康保険被保険者証、印鑑

後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方へ

後期高齢者医療被保険者で市民税非課税世帯に属している方は、申請により入院時の1カ月の医療費の負担が自己負担限度額までとなり、食事代が軽減される「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付されます。

▼申請に必要なもの

後期高齢者医療被保険者証

▼問い合わせ

国民健康保険については保険年金課国保担当（内線271・272・273）

後期高齢者医療については同課医療担当

（内線226・227）

県北地域障害者就職面接会

▼日時 10月12日(水)午後1時～4時

▼場所 熊谷文化創造館さくらめいと（熊谷市拾六間1-1-1）

▼内容 25の企業が参加し、人事担当者との面接を行う。

▼持ち物 障害者手帳および履歴書の写し

※企業ごとに写しが必要となります。

▼申し込み・問い合わせ ハローワーク行田 障害者担当 ☎556-3151

医療費助成制度の受給資格登録はお済みですか

制度名	対象	助成内容	手続きに必要なもの
子ども医療費助成制度	通院・入院共に15歳に達する日以後の最初の3月31日まで	医療費の一部負担金および入院時の食事療養標準負担額	<ul style="list-style-type: none"> 健康保険証（お子さんの名前が載っているもの） 保護者名義の預金通帳 認め印
重度心身障害者医療費助成制度	<ul style="list-style-type: none"> 身体障害者手帳1級～3級の方 療育手帳④・A・Bの方 65歳以上で、埼玉県後期高齢者医療広域連合の認定を受けた方 	医療費の一部負担金	<ul style="list-style-type: none"> 障害者手帳 健康保険証 預金通帳 認め印
ひとり親家庭等医療費助成制度	母子家庭・父子家庭・養育者家庭・父または母に一定の障害のある親と子（18歳に達した日の属する年度の末日まで。ただし、一定の障害がある場合は20歳未満）	医療費の一部負担金（市民税課税の場合、自己負担金あり）	<ul style="list-style-type: none"> 健康保険証 預金通帳 認め印

※この制度は、保険外(予防接種・定期健診など)およびほかの制度(公費負担医療・災害共済給付制度など)に該当するものは対象となりません。
 ※加入されている保険組合などで支給される高額療養費・附加給付金があるときは、その額を差し引いての支給となります。

▶問い合わせ 保険年金課医療担当（内線226・227）

子どもの健康

乳幼児健診

- 名 称** 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
- そ の 他** 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターへご連絡ください。

BCG予防接種

- ①**受付日時** 9月27日(火)午後1時30分～2時20分
対 象 平成23年6月1日～15日生まれのお子さん
- ②**受付日時** 10月4日(火)午後1時30分～2時20分
対 象 平成23年6月16日～30日生まれのお子さん
- ①②とも対象児以外でまだ受けていないお子さん(6カ月未満)は、この機会に受けてください。

乳幼児相談 (要申し込み)

- 受付日時** 10月4日(火)午前9時30分～11時30分
対 象 小学校入学前のお子さん

離乳食教室 (初期) (要申し込み)

- 受付日時** 10月4日(火)午前10時15分～10時30分
対 象 平成23年4月15日～5月14日生まれのお子さんがいる方

※いずれも場所は保健センター

おとなの健康

こころの相談 (要申し込み)

- 日 時** 9月27日(火)
 ※時間は申し込みの際にお知らせします。
- 対 象** いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方。
- そ の 他** 随時、電話での相談もお受けします。

健康相談 (申し込み不要)

- 日 時** 10月14日(金)午前10時～11時
対 象 健康に関する相談をしたい方

糖尿病健康相談 (要申し込み)

- 日 時** 10月14日(金)午前10時～11時
対 象 糖尿病について心配のある方

禁煙教室 (要申し込み)

- 日 時** 10月14日(金)午前10時～11時
対 象 たばこをやめたい方

※いずれも場所は保健センター



休日急患診療



期 日	医療機関名	期 日	医療機関名
9月18日(日)	行田中央総合病院	10月2日(日)	行田中央総合病院
9月19日(月)	壮幸会行田総合病院	10月9日(日)	行田中央総合病院
9月23日(金)	行田中央総合病院	10月10日(月)	壮幸会行田総合病院
9月25日(日)	壮幸会行田総合病院		

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
- *医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき
 - ・行田市消防署 ☎550-2123
 - ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
- ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」
 - ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります。(携帯電話可)
 - ・相談時間【月～土曜日】午後7時～11時
 【日曜日、祝日】午前9時～午後11時

家族のつどい

保健センターでは、こころの病気をお持ちの方の家族を対象に「家族のつどい」を行っています。家族同士の交流や、情報交換の場として参加してみませんか。

- 日 時** 9月15日、11月17日、平成24年1月19日、3月15日の各木曜日
 午前10時～11時30分
- 場 所** 保健センター1階談話室
- そ の 他** 初めて参加を希望される場合は保健センターまでご連絡ください。

血液サラサラ教室 ～あなたの血液はサラサラ派？ドロドロ派？～

コレステロールや中性脂肪、高血圧のことをどれくらい知っていますか。この教室で脂質異常症や高血圧について正しく理解し、自分の生活習慣を見直してみませんか。

	日 時	場 所	内 容	講 師
1	10月5日(水) 午後1時50分～3時30分	保健センター	講話 「お薬なしで今日から『血液サラサラ!!』(ドロドロ度チェック付き)」	医 師
2	10月18日(火) 午前9時30分～正午	VIVA ぎょうだ	調理実習 「血液サラサラクッキング」	管理栄養士

- 対 象** 市内在住の方 ※2日で1コース
- 定 員** 20人(先着順)
- 持 ち 物** 健康手帳、筆記用具 ※2回目はエプロン、三角巾、スリッパをご用意ください
- 参 加 費** 300円(材料費)
- 申 込 込 込** 9月28日(水)までに直接または電話で保健センター



ウォーキング講座 ～健康を意識した歩き方を身につけましょう～

気軽に取り組めるスポーツ、ウォーキング。一方で「長続きしない」「ウォーキング後に腰に違和感がある」など気になることはありませんか。

メタボリックシンドロームや生活習慣病(肥満、糖尿病、高血圧症、脂質異常症、骨粗しょう症など)の予防・改善に効果のある歩き方、そして美しい歩き方のポイントについて学びます。

- 日 時** 10月19日(水)、26日(水)
午後1時45分～3時45分
※原則2日間の参加
- 場 所** 「グリーンアリーナ」 剣道場
- 内 容** 駒崎優さん(ヘルスケアトレーナー)によるウォーキング指導
- 対 象** 運動に関心のある方
- 定 員** 50人(先着順)
- 持 ち 物** 運動しやすい服装、室内履き、飲み物、タオル、健康手帳、筆記用具
- 申し込み** 9月15日(木)から直接または電話で保健センター



子宮頸がん予防ワクチンの接種はお済みですか？

4月1日から、子宮頸がん予防ワクチンの接種費用助成を行っています。接種希望者は、早めに接種してください。

- 期 間** 平成24年3月31日まで
- 回 数** 3回(6カ月を要します)
- 対 象** 中学1年生～高校1年生相当年齢(平成7年4月2日～平成11年4月1日生まれ)の女性
- 接種方法** 市内指定医療機関に予約のうえ、接種を行ってください。

接種費用 無料
※接種希望者は、9月30日(金)までに1回目の接種を受けてください。10月以降の接種では、現行の制度の場合、3回目の接種が助成期間外となる場合があります。なお、平成24年4月1日以降の助成内容は制度の改正などにより変更する場合があります。

「親子のよい歯のコンクール」が実施されました

7月21日、「親子のよい歯のコンクール」の表彰式が行われました。これは平成22年度の3歳児健診受診者570人の中から虫歯がなかった幼児とその保護者13組を表彰したものです。

歯の健康は、全身の健康に大きく関わります。幼児期から歯科保健への関心を高め、虫歯予防に取り組みましょう。



各種相談 (9月15日～10月15日)

相 談	場 所	日 程	時 間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館2階会議室	9月27日(火) ※次回10月25日(火)の予約は10月3日(月)から	午前9時～午後3時	生活課 (内線252)
行政	コミュニティセンターみずし	10月3日(月)	午後1時30分～3時30分	
結婚	VIVAぎょうだ	9月18日(日)、10月7日(金)	午前9時30分～11時30分 (受け付けは午前9時30分～11時)	
消費生活 多重債務	市役所	9月15日(木)・16日(金)・20日(火)・22日(木)・26日(月)・27日(火)・29日(木)・30日(金)・10月3日(月)・4日(火)・6日(木)・7日(金)・11日(火)・13日(木)・14日(金)	午前9時30分～午後3時30分	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎554-2702
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	市役所	10月12日(水) ※予約制	午後1時～4時50分 (受け付けは午後1時～4時)	
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	9月15日(木)・24日(水)・29日(木)、10月6日(木)・8日(土) ※各土曜日は市内在住の方対象に電話相談も受け付けます	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	9月16日(金)・20日(火)・27日(火)・30日(金)、 10月4日(火)・7日(金)・11日(火)・14日(金)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	埼玉公民館	10月12日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (「みらい」内)	9月21日(水)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	10月2日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	9月20日(火)・27日(火) 10月4日(火)・11日(火)	午後5時15分～7時	



今年も行田のアツイ夏を満喫

7月23日、24日の2日間、行田のアツイ夏を代表するイベント「第18回市民祭・行田浮き城まつり」が開催されました。ステージイベントや歩行者天国での活気溢れるYOSAKOIソーラン。恒例のだんべ踊りでは、踊りに参加する連がおそろいの衣装を身にまったり、アレンジしただんべ踊りを披露したりと、思い思いの踊りで観客の目を楽しませていました。祭りのフィナーレを飾ったのは山車のたたき合い。5台の山車が横一列に並び威勢よくたたき合う光景に、会場を埋め尽くした観客誰もが祭りを満喫していました。

真剣な表情で取り組む水防演習

8月6日、須加小学校裏の利根川堤防で水防演習が行われました。

この訓練は、集中豪雨や台風などによる利根川の洪水被害を未然に防ぐために行うもの。参加した90人の消防団員および水防員は、水防本部長の指令に基づき、真剣な表情で土のう作りや竹とげ・くいこしらえなど8つの工法訓練に取り組み、水防技術の強化と充実を図っていました。



テイ・エステック株式会社から福祉車両が寄贈されました

7月20日、テイ・エステック株式会社から、行田市に福祉車両が寄贈されました。

この福祉車両は、日常生活において、ほかの交通機関を利用することが困難な方に利用していただくよう寄贈されたもので、「行田市いきいき・元気サポート制度」の付添い支援などにおいて有効に活用していきます。



さらなる「おいしい！」を求めて

8月4日、VIVAぎょうだで「行田在来青大豆」商品開発・販売促進協議会による、「行田在来青大豆」関連商品試食会が行われました。

すでに販売している豆腐やアイスなどの商品に加え、未発表のパウンドケーキやクリームソースなどの商品もお目見えしたこの試食会。参加者は、市内外の全9団体が出品した自慢の商品を試食し、感想を述べました。寄せられた意見をもとに、いっそうおいしく生まれ変わる商品は、新しい行田の味をPRしていくことでしよう。



とうろうに思いや願いを込めて

8月16日、行田市駅北側の忍川周辺で、とうろう流し納涼大会が開催されました。

今年で63回目を迎えるこの催しは、亡くなった方への思いや平和への願いをとうろうに乗せて流すもので、行田の夏の風物詩となっています。訪れた人たちは、ゆらゆらと静かに水面を漂うとうろうの明かりをいつまでも見ていました。



心くすぐる市内施設めぐり

8月12日、市内の小学生を対象に市内施設めぐりが行われました。

今年の施設めぐりは、市長室での記念撮影や忍城おもてなし甲冑隊との触れ合い、そして今年の4月にオープンしたばかりの県立総合教育センター内にある日本科学未来館や3D施設での体験学習など、どれも児童らの心をくすぐるもの。各施設で思う存分楽しんで児童と保護者らは、充実した表情で一日を過ごしていました。



ちゃんと育っているかな

7月16日、昨年古代蓮の里北側駐車場周辺で植樹したシラカシやヤブツバキなどの成育の確認と除草を目的に、「いのちを守る森づくり」第3回育樹祭が行われました。

苗木の成長を楽しみにしていた66人の参加者は、真っ先に自分の植えた場所に向かい、腰ぐらゐまで成長した苗木に再会。10年後には立派な木になっていることを願い、除草作業をしていました。



一日消防士体験に胸がワクワク

8月5日、消防本部などで「夏休み一日消防士体験」が行われました。

今回で18回目を迎えるこの催しに、市内の小学4年生から6年生までの児童61人が参加。消防職員からポンプ車や化学車などさまざまな種類の消防車の機能説明を受けた後、実際にレスキュー訓練や放水訓練などを体験。普段なかなかできない経験とあって、児童らは好奇心で目をキラキラさせながら、どの訓練にも積極的に臨んでいました。



いきいき 行田人

真打に昇進し、
ますます輝き続ける落語家に

鈴木 一正さん（38歳・前谷）

落語界で「真打」とは落語家として一本立ちし、一人前になったことを意味します。今月は、来年の5月に春風亭柳城として真打昇進が決まった鈴木一正さんを紹介します。

現在、春風亭柳太の名で活躍し、観客に笑いを提供している鈴木さん。「子どものころは自分が人前で流ちょうに話をして、笑いを取るなんて想像がつかせませんでしたよ」と語るほど、内気でおとなしい少年だったそうです。鈴木さんが伝統芸能である落語に興味を持ち始めたのは、中学3年生の正月。家族で浅草に行き、寄席を見たのがきっかけでした。「落語家がサツと舞台の袖から現れ、スポットライトを浴びながら話をして人々を笑顔にさせ、さっそつと去っていく姿。格好よかったですね」それから鈴木さんは落語に魅了され、高校時代には力セットテープに収録された落語を毎日のように聞くようになりました。大学に入学すると、「落語家になる」という



決意を胸に落語研究会に入部。2カ月後の6月に初舞台を踏んだ鈴木さんは、緊張すると思いきや、自信を持って臨むことができ、会心の出来の落語を披露することができたそうです。1年後に同研究会を退会した後も、一人で老人ホームなどの施設を巡り、落語の修業に励み、大学卒業後は指導が厳しいといわれる春風亭小柳枝師匠へ入門。前座として落語家のスタートラインに立った鈴木さんは、その才能をすぐに師匠に認められ、入門して15日という異例のスピードで高座に上がり、次第にラジオ出演など寄席以外の仕事も入るようになりました。

順風満帆に思えた落語家人生でしたが、25歳のころから落語界の独特なしきたりや人間関係に「自分は落語界に合わないのかもしれない」と悩むようになり、それから寄席以外の仕事も入らない状況に陥った時もありました。それでも負けず嫌いな性格の鈴木さんは「アフレコに出れば、落語界を見返すことができる」という思いから、お笑いの養成学校に通ってオーディションを受けたり、独学で脚本を勉強したりと努力を重ね、ついには平成22年度第19回橋田賞新人脚本賞の最終選考にまで残り、落語とは違った才能も発揮したのです。

「今まで荒波のような落語家人生でした。真打は一つの通過点。これからも、はなし家として精進しながら脚本家としてもデビューしたいですね」何事にも貪欲に上を目指す鈴木さん。これからも2つの才能を持ち合わせた異色の落語家として輝き続けます。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書で広報広聴課へご応募ください。

俳句

谷郷 大谷 峯生

咬み合わせ言葉に絡む極暑かな

清水町 新井 圭三

端書に辞世の一句夏見舞

荒木 秋山 二郎

空を見て地を見て梅雨の明けにけり

須加 須加かつ江

色褪せし祭半纏重みあり

前谷 町田 貞子

みんなに元氣もらいし八十路かな

城西 新井 恒雄

風鈴の涼しき音色散歩道

城西 新井喜榮子

夕暮の打水涼し路地の風

谷郷 鶴崎 信行

湖の底まで叩く蝉時雨

谷郷 豊田 蓮里

あざつゆは古代蓮葉でフラダンス

谷郷 吉野 六郎

朝もやにぬれて鮮やか蓮の花

前谷 石井マサ子

異国の地なでしこは咲く歓喜して

城南 町田 達男

利根の水けふもおほらか土用入り

桜町 吉岡 守子

花あやめすつきりと立つ雨の庭

持田 伊藤 洋子

短夜や夫のいびきの夜もすがら

持田 丸岡 麟一

ゆらゆらと時代刻みゆく古代蓮

(木島 斗川 監修)



『プリザーブドフラワー』
角倉 和美 (旭町)



須藤 准弥ちゃん (谷郷)
父・秀記さん 母・有里さん
平成22年9月21日生まれ
「元気にすくすく育つてね」



田部 華佳ちゃん (小見)
父・力さん 母・佳代子さん
平成22年9月24日生まれ
「かわいい笑顔でいてね」



四方田 結唯ちゃん (持田)
父・健作さん 母・恵さん
平成22年9月10日生まれ
「元気にっばい大きくなつてね」

はじ め ま し て



茂木 あさちゃん (押上町)
父・智紀さん 母・幸子さん
平成22年9月14日生まれ
「いつも明るく笑顔でね☆」



山川 諒翔ちゃん (小見)
父・真吾さん 母・優子さん
平成22年9月18日生まれ
「優しくて元氣な子に」

平成22年11月生まれのお子さんを募集します

○9月30日(金)までに電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。



○応募者多数の場合は、10月3日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。

さわやか サークル

ラウナ・アロハ

～ハワイの風になって～



自然を敬い、音や踊りで感情を表現していた古代のハワイの文化であるフラ(フランダース)。流れるような手の動きや足の運びなど、すべての体の動きに意味がある神聖な踊りに情熱をかけているのが、「ラウナ・アロハ」の皆さんです。市内外に支部がある同クラブは、行田では佐間公民館と中央公民館の2団体で活動しています。今月は、平成22年より佐間公民館で活動をスタートしたばかりの同クラブの皆さんを紹介します。

「常に笑顔忘れずに」がモットーの同クラブ。23人のメンバー一人ひとりが月に3回水曜日の午後1時30分から4時の間に行うレッスンを大切にして、にこやかな笑顔を絶やさず練習に励んでいます。

クラブ名の「ラウナ」は「出会い」、「アロハ」は「尊敬」を意味するハワイ語。「出会いを大切にしよう」という思いから、このクラブを立ち上げた平沼貞子さんが名付けたそうです。同クラブはその名のとおり、中央公民館のチームと共に市内外のお祭りをはじめ、老人ホームや病院などにも積極的に訪問し、多くの人と交流を図っています。観客の年齢層に応じ、「ハワイを連想させる音楽や「涙そうそう」などの歌謡曲に合わせて最高のパフォーマンスを



披露する姿に、見る人の目には涙が光ることも。メンバーの皆さんは「ひとつひとつの動きに心を込めて踊るフラで、メンバー同士はもちろんのこと、いろいろな人とコミュニケーションが取れるのがうれしい」とほほ笑みます。

「近所の人とも家族のように付き合うおらかなハワイの雰囲気を感じてほしい」と語る同クラブの皆さん。今後は、メンバーがフラを心から楽しむことを第一に、地域活動を通してフラの輪を広げていくことが目標だそうです。ハワイの風のようにゆったりと踊る同クラブの皆さんと一緒に、南国の気分を味わってみませんか。

▼問い合わせ 萩原 ☎090-5570-7250

募集

交通指導員

小学校や地域に密着した交通安全活動を行っている交通指導員。交通事故のない「安心・安全な行田」のためにあなたも活動してみませんか。

▼応募資格 次のすべてに該当する方 ①60歳くらいまでの健康な方 ②市内の交通安全のために熱意を持って勤務できる方
▼勤務内容 ①小学校登校時における立哨指導 ②子どもや高齢者対象の交通安全教室の指導 ③市の行事やイベントでの交通事故防止活動 ▼その他制服を貸与し、報酬を支給します。▼申し込み・問い合わせ 防災安全課(内線2884)

第61回市民体育祭のボランティア

市民体育祭実行委員会では、大会運営を手伝っていただけるボランティアの方を募集します。
▼日時 10月30日(日)午前7時30分〜午後3時30分ごろ※雨天の場合

場所は11月6日(日) ▼場所 総合公園自由広場 ▼内容 用具係や駐車場の補助など ▼対象 市内在住・在勤で15歳以上の方 ▼その他 昼食、飲み物、記念品を支給します。保険に加入しますが、交通費および謝礼の支給はありません。▼申し込み・問い合わせ 9月30日(金)までに同実行委員会事務局(スポーツ振興課内) ☎555618336

防衛省学生等

【防衛大学校(一般人試)】
▼受付期間 9月5日(月)〜30日(金) ▼対象 日本国籍を有し、平成24年4月1日現在、18歳以上21歳未満の方で高等学校を卒業または卒業見込みの方 ▼試験 11月5日(土)・6日(日) 【防衛医科大学校】
▼受付期間 9月5日(月)〜30日(金) ▼対象 日本国籍を有し、平成24年4月1日現在、18歳以上21歳未満の方で高等学校を卒業または卒業見込みの方 ▼試験 11月5日(土)・6日(日)

▼資料請求・問い合わせ 自衛

隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所(〒360-0003) 熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2階) ☎5522-4855

優良運転者

▼受付期間 9月30日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く) ▼表彰基準 ①運転経験5年以上を有し、常に安全運転を心掛け、他の運転者の規範と認められる方 ②過去5年間、10年間、15年間、20年間、25年間、30年間、35年間、40年間に分けて無事故、無違反の運転者 ▼資格要件 ①行田交通安全協会に入会している方 ②平成18年10月以降、優良運転者として行田警察署・同協会の表彰を受けていない方 ▼申請方法 同協会事務局にある申請用紙および無事故・無違反証明交付申請書に必要事項を記入のうえ、運転免許証、認め印、同協会会員証、無事故・無違反証明書交付手数料630円を同協会事務局へ持参してください。▼表彰 10月下旬を予定※受賞者には後日通知します。▼申請・問い合わせ 同

イベント

総合公園の清掃活動

行田のまちを「シン」委員会では、「行田のまちを「シン」みんなでクリーンなまちづくり」を合言葉に、市内美化活動を行っています。

今回、市民の皆さんと協働して総合公園を愛着のある公園とするため、ボランティアで清掃活動を行います。この活動にご協力をいただける方の参加をお待ちしています。

なお、違反簡易広告物除却推進員による市内主要道路の違法広告撤去作業も一緒に行います。

▼日時 10月8日(土)午前9時〜10時ごろ※雨天中止 ▼集合場所 午前8時45分に総合公園管理棟前 ▼持ち物 清掃用の手袋、ごみ袋 ▼問い合わせ 同委員会事務局(管理課内) ☎550-1552

広告

写壇 虹 写真展

▼日時 9月17日(土)・19日(月)午前9時〜午後6時30分(19日は午後4時まで) ▼場所 コミュニティセンターみずしろ ▼内容 3年目を迎えた写壇虹の会員による作品展 ▼問い合わせ 事務局 関本高志 ☎554-6274

クリエイティブフェスタ

▼日時 9月24日(土)・25日(日)午前10時〜午後6時(25日は午後4時まで) ▼場所 牧嶺倉工場 ▼内容 使われなくなった工場を利用してさまざまなクリエイターが作品の展示や販売、ワークショップなどを開催する。 ▼問い合わせ 牧嶺倉館 長永沼 ☎553-5800

コロロ・フィオーレ 第7回演奏会

▼日時 10月2日(日)午後2時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼曲目 中田喜直作品ほか ▼入場料 500円 ▼後援 行田市教育委員会、行田市合唱

連盟 ▼問い合わせ 関口 ☎556-4831

東日本大震災復興支援 チャリティーイベント 復興支援 チャリティーカラオケ発表会

▼日時 10月9日(日)午前9時30分開演 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼種目 ①カラオケ(2コーラス) ②カラオケ(フルコーラス) ③カラオケ(デュエット) ④ダンス・舞踊(1グループ) ▼参加費 ①5千円 ②6千円 ③6千円 ④1万円 ▼主催 行田ライオンズクラブ ▼その他 参加費は義援金として被災地の方々に役立てられます。 ▼申し込み・問い合わせ 9月12日(月)までに同クラブ ☎559-0550(FAX) 559-0059

秋の婚活パーティー

▼日時 10月16日(日)午後1時〜4時 ▼場所 行田平安閣 ▼内容 お化粧基礎講座(女性)、結婚式場の館内見学(男性)、パーティー ▼参加費 男性3千500円、女性3千円(会員は500円引き) ※軽食、飲み物付き ▼申し込み・問い合わせ

教室

手作りそば教室

▼日時 ①10月5日、12日、19日の毎週水曜日 ②12月8日、15日、22日の毎週木曜日(いずれも全3回) 午前10時30分〜午後1時 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」調理実習室 ▼対象 市内在住で60歳以上の方 ▼定員 各12人(先着順) ▼参加費 1千500円 ▼持ち物 エプロン、三角巾 ▼申し込み・問い合わせ 9月16日(金)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

ひとり親家庭の母等のパソコン教室

▼日時 10月8日(土)・9日(日)の2日間 午前10時〜午後4時 ▼場所 With You さいたま視聴覚セミナー室(さいたま

ま市中央区新都心2-2) ▼内容 Word 2007の基本操作を学習する ▼対象 ひとり親家庭の母または寡婦 ▼定員 25人(定員を超えた場合は抽選) ▼参加無料 ▼申し込み 往復はがきに講座名「パソコン教室」(第2回休日コース)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、9月20日(必着)までに郵送してください。【郵送】〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町1-1-24 駒崎玉泉母子寡婦福祉連合会 ▼問い合わせ 同連合会担当田中 ☎048-645-7886

Above 英会話

▼日時 9月22日〜12月22日の毎週火・木曜日 午後7時30分〜9時20分 ▼場所 コミュニティセンターみずしろ ▼内容 生きた英語を楽しく学ぶ ▼定員 20人 ▼会費 月額1千円 ▼申し込み・問い合わせ 9月21日(水)までに新井 ☎080-6703-0123 [メール] patch-adams0123akio@ezweb.ne.jp

広告

アートフラワー教室

▼日時 10月4日～25日の毎週
火曜日(全4回) 午前9時～11時
▼場所 南河原隣保館
▼内容 布や樹脂粘土を使った山野草の寄せ植え作り ▼参加費 2千円(材料費) ▼申し込み・問い合わせ 同館 ☎5571-3334

感性アート展
5感で楽しむ作品展
& 創作教室

▼日時 9月30日(金)～10月2日(日)、16日(日) 【作品展】 午前10時～午後5時 (30日は午後1時から5時、2日は午後3時まで、16日は午後4時まで) 【創作教室】 ①午後1時～2時30分(30日、1日、2日、16日) ②午後2時30分～4時(1日、16日) ③午前10時～11時30分(16日) ▼場所 コミュニティセンターみずしろギャラリー(30日～2日)、中央公民館創作室(みらい)内(16日) ▼内容 臨床美術士や作家たちによる作品展示、石でマグネットを作ったり、和紙で野菜を描いたりする創作教室を

開催 ▼定員 【創作教室】各15人(当日先着順) ▼入場無料 ▼主催 感性の果実 ▼問い合わせ 同事務局田中 ☎5551-1104

相談会

法の日
「司法書士無料法律相談」

▼日時 10月1日(土)午前10時～午後4時 ▼場所 八木橋百貨店8階カトリアホール前(熊谷市仲町74) ▼主催 埼玉司法書士会熊谷支部 ▼問い合わせ 同支部 ☎5231-5157

行政書士無料相談会

▼日時 10月8日(土)午前10時～午後4時 ▼場所 教育研修センター研修室(みらい)内 ▼相談内容 許可・認可などの手続き、法人設立・権利義務・事実証明に関する問い合わせ、電子申請、暮らしの相談などを面談により実施する ▼問い合わせ 埼玉県行政書士会 ☎048-8333-0900

(財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
申し込み・問い合わせ

産業文化会館 TEL556-6371 FAX556-6372	商工センター TEL553-0510 FAX553-2021	古代蓮会館 TEL559-0770 FAX559-0784	グリーンアリーナ TEL553-3377 FAX553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>



「古代蓮のお見舞ウサギ」
手作り紙ねん土細工講座

▼日時 10月9日(日)午後1時～3時 ※材料がなくなり次第終了 ▼場所 古代蓮会館 ▼協力 吉田初代さん(全国創作ねん土人形の会「サン・クラフト・ドール」) ▼参加費 250円(材料費1体分) ▼その他 別途入館料(大人400円、小人200円)が必要 ※障害者割引あり ▼申し込み 開催時間中随時受け付け



第17回
行田市美術家協会展



古代蓮の里
「秋の感謝祭」

▼日時 9月7日(水)～19日(月) 午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで) ※火曜日を除く ▼場所 産業文化会館アートギャラリー ▼内容 行田市美術家協会会員作品の展示 ▼入場無料

▼期日 10月8日(土)・9日(日)・10日(月) ▼内容 ①古代蓮の里売店でワンコインセール(100円)を開催 ②古代蓮会館有料入館者にオリジナルグッズを進呈 ③うどん店でうどんを注文された方に「ゆでたまご1個」をサービス

広告



多重債務無料相談

▼日時 月～金曜日（祝日を除く）の午前9時～午後5時※正午～午後1時を除く ▼場所 財務省関東財務局（さいたま市中央区新都心1-1） ▼その他 電話での相談も受け付けています。 ▼問い合わせ 同局多重債務相談窓口 ☎048-600-1113

講演

「がん」 医者が教える本当の話

▼日時 10月4日（火）午後7時～8時30分 ▼場所 中央公民館 第1学習室（「みらい」内） ▼内容 「がん」に強い身体への「体質改善」の秘密についての講演 ▼講師 川島亨さん（統合医療フイフクリニックス院長） ▼入場無料 ▼主催 NPO法人ぎょうだスキルバンク ▼その他 活動資金として寄付を受け付けます。 ▼申し込み・問い合わせ 行田商工会議所内ぎょうだスキルバンク事務局 ☎556-4111



展望タワーから田んぼアートを見よう！ 入館料5割引 Webクーポン期間限定発行

「のぼりの城」を題材にした、世界一の広さを誇る見事な田んぼアートをぜひご覧ください。

▼発行期間 10月1日（土）～15日（土） ▼クーポン券利用方法 古代蓮の里ホームページ（http://www.ikiki-zaidan.or.jp/kodainasu/index.html）にあるクーポン券の画像を印刷してお持ちください（モバイル版は携帯電話の画面を提示してください）。 ▼その他 9月30日（金）までは2割引きのクーポン券が利用できます。



きもの着付け教室

▼日時 10月13日～12月8日の毎週木曜日（全8回）午後7時～9時※11月3日は除く ▼場所 産業文化会館創作室 ▼対象 女性 ▼定員 20人（先着順） ▼内容 着物の着付け、名古屋帯・袋帯の結び方 ▼参加費 2千500円（保険料含む） ▼申し込み 9月17日（土）午前11時から同館（電話受け付けは午後1時から）



オータムコンサート 「癒しある空間へ」

▼日時 9月25日（日）午後2時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼入場無料 ▼曲目 「いのちの名前」（千と千尋の神隠し）、「手紙」（アンジェラ・アキ）、「禁じられた遊び」（マイメロリー）（冬のソナタ）ほか



秋植え野菜のプランター栽培

▼日時 10月8日（土）午後1時～4時 ▼場所 古代蓮会館研修工作室 ▼内容 秋植え野菜を手軽に楽しむためのプランターを用いた野菜作りの基礎を学びます。 ▼講師 伊藤弘充さん（テクノ・ホルティ園芸専門学校） ▼対象 成人 ▼定員 30人（先着順） ▼参加費 2千円（保険料・材料代） ▼申し込み 9月17日（土）午後2時～10月1日（土）に直接同館窓口



いきいきスポーツクラブ ヒラティス会員募集

▼活動日時 毎週土曜日午前11時10分～午後0時10分 ▼場所 「グリーンアリーナ」

柔道場ほか

▼内容 体に負担を掛けずに肩こりや腰痛改善、やせやすい体質づくりに効果の高い「ヒラティス」を行う。 ▼対象 18歳以上の方 ▼会費 毎月3千円 ▼申し込み グリーンアリーナまで直接または電話（先着順） ※定員になり次第、入会待ちとしての受け付けに変更となります。



宗次郎 オカリナ・コンサート 古くいにしえみち～道

▼日時 11月27日（日）午後2時30分開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼内容 オカリナの第一人者である宗次郎による、万葉のころ、いにしへの道に思いをはせる音楽会 ▼出演 宗次郎ほか ▼入場料 全席指定3千円 ▼チケット取り扱い 9月17日（土）午前9時から産業文化会館ほか各ブレイガイドにて発売（電話受け付けは翌日午前10時から）



広告

ぎょうだ
歴史系譜 210
行田の歴史再発見 13

城下町行田の発展

行田町は忍城の城下町として発展してきました。天文13年（1544）には市が開かれていたという記録が残っています。戦国時代の後半には周辺の農村から物資が集まり、商業活動が行われていた地域経済の中心地であったことがうかがえます。

江戸時代になり、阿部家が藩主になると本格的な整備が進められました。町人が住む場所は、それまであった本町、下町、新町に加えて、明暦元年（1655）に新たに八幡町が開かれました。享保6年（1721）の記録では、自分の家所有している家持が275戸、借家である店借が456戸、人口は3049人（男性1660人・女性1389人）となっていました。

行田町の町政は藩の町奉行の指示のもと、梅沢家、吉羽家、樋口家、古橋家の町年寄が月番で担当していました。町年寄は世襲制で名字帯刀を許されています。その下には各町ごとに表立と呼

ばれる補佐役が置かれていました。表立は町内の世話から治安・ばくちの取り締まり、消防、町内の諸約の割り当てまで町政全般にわたり、町年寄と一般の町民を結びつける役割を果たしていました。

行田町は町の中心を日光館林道が通る宿場町でもあります。本町には幕府の役人など公用で宿場を訪れる者の宿泊所となる本陣や、荷物の中継基地である問屋場が置かれていました。荷物を運ぶための人夫や馬が常備されましたが、それにかかる費用は町民が分担していました。当初は常時107人83頭を置くように決められていましたが、町民たちによる軽減願いの結果、寛保2年（1742）には50人50頭まで引き下げられました。

町の西側には忍城を取り巻くように武家屋敷が広がっていました。享保年間の様子を描いた町絵図には呉服商や造り酒屋、八百屋、魚屋、米屋から大工、医師まで59業種が記載されています。ここに集められて売買された多くの物資が、藩士や町人たちの生活を支えていたのです。
 （郷土博物館 鈴木紀三雄）



享保年間行田町絵図

こせにちゃんが
 with フラベス **行く!**

このコーナーでは、行田の歴史や名所、名物などを行田ゼリーフライキャラクターのこせにちゃんが分かりやすく紹介します。

ホテアオイ

水城公園の「あおいの池」でじゅうたんのように薄紫色の花を咲かせているホテアオイ。葉っぱと茎をつないでいる部分が丸く膨れているところが、七福神の布袋様のおなかに似ていることから、この名前が付いたんだって。おもしろいね。

毎年、6月ごろになると南小学校と長野中学校のお友達がホテアオイの苗の投げ込みを行っているよ。その数なんと10,000株！ビックリだね。ホテアオイは10月まで楽しめます。でも、不定期に満開になるから、公園を訪れたときは必ずチェックしてみてね。池一面に満開に咲いているホテアオイに出会えたら嬉しい気分になるかも。



※写真は今年のホテアオイの様子です

今月の表紙

6月12日に行われた田んぼアート米づくり体験推進事業で植えられた稲が成長し、田んぼアートが見ごろを迎えています。2.8ヘクタールの田んぼには、歴史小説「のぼうの城」のカラーイラストを題材に主人公「のぼう様」こと成田長親と忍城水攻めを行った石田三成、さらには東日本大震災復興への市長直筆のメッセージが描かれています。現在、この田んぼアートの面積を半ネズ記録に載せようと挑戦中。世界一の田んぼアートが誕生するか、今から楽しみます。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています